

環境技術学会 第22回年次大会 講演会

■期日：2022年10月22日(土) 14:30～16:30(予定)

■会場：京都大学 吉田キャンパス(京都市左京区吉田本町) オンライン併用

■主催：環境技術学会, 京都大学地球環境学堂 ■共催：水環境学会関西支部

土木学会認定
CPDプログラム
申請予定

「温故知新の雨庭(あめにわ) グリーンインフラ(仮題)」

京都大学農学部名誉教授 森本幸裕



要旨: 雨庭とは、都市が邪魔者としてすぐ下水に流していた雨を受け止めて恵みに変え、大雨の災いを和らげる、植栽空間を中心とした解といえる。日本の伝統文化に詰まっているこの知恵を検証し、環境・社会・経済の課題の同時解決を目指す取り組みと課題を検討する。

講師プロフィール: 1977年 京都大学大学院農学研究科博士課程単位取得、農学博士、京都大学名誉教授。専門は環境デザイン学、景観生態学。京都造形芸術大学、大阪府立大学、京都大学、京都学園大学で教授を歴任。日本緑化工学会会長、日本景観生態学会会長、ICLEE(国際景観生態工学学会連合)会長、中央環境審議会臨時委員、文化審議会第三専門調査会長等を歴任。現在、(公財)京都市都市緑化協会理事長、(一社)自然環境共生技術協会会長等を務める。日本造園学会賞、第30回松下幸之助記念賞等を受賞。

■聴講申込：団体会員は3名まで、賛助会員は無制限で、会員価格でご参加いただけます。

講演会への参加費：会員 1,000円、非会員 2,000円(年次大会参加者は、申込なしで参加できます)
共催の水環境学会会員も環境技術学会会員価格で参加できます。

申込方法：大会専用のサイト(http://jriet.net/blog_taikaiinkai/)からお申し込みください。

※オンライン聴講も可能です。聴講の詳細については、申込者にメールでお知らせします。

環境技術学会 第22回年次大会 表彰について

- (1) **プレゼンテーション賞**：会員で40歳未満(2022年4月1日時点)の口頭発表者(個人)を対象に、優れた発表を選考し、表彰します。
- (2) **実務・社会貢献賞** ※新たに設けました
実務や社会貢献にかかわる研究以外の優れた活動の口頭発表を行った団体(NPO、企業、教育機関、任意組織等)に対し、会員・非会員に関係なく選考し、表彰します。※会員の参加者による投票に基づき選考を行います。
- (3) **応募方法**：大会専用のサイト(http://jriet.net/blog_taikaiinkai/)で申し込みの際に、各賞の応募にチェックを入れてください。プレゼンテーション賞と実務・社会貢献賞との重複応募はできません。

環境技術学会 第22回年次大会 広告について

- (1) **予稿集への広告掲載**：10月に発刊予定の年次大会予稿集(A4版カラー印刷)に掲載する広告を募集します。
掲載費用：A4 1ページ 20,000円(予定)、A4 半ページ 10,000円(予定)
- (2) **研究発表休憩中の動画広告**：研究発表の休憩時間中に上映・配信する音声付き動画を募集します。回数は3会場×5回の15回を予定。
上映・配信費用：1編(30秒) 20,000円(予定)
- (3) **申込方法**：詳しい申込方法や広告作成要領は、7月発行の「環境技術」に掲載します。
お問合せ先：環境技術学会大会委員会(担当：広谷) E-mail: taikai_info@jriet.net